

## 令和 8 年度厚木市男女共同参画市民意識調査（案）

### 1 目的

市民の男女共同参画に関する意識の変化や実態を的確に把握し、過去の調査と比較することによって各種施策の効果等を検証するとともに、厚木市男女共同参画計画改定の基礎データとし、今後の施策展開に向けた課題を抽出することを目的とします。

### 2 実施年度

令和 8 年度

### 3 調査期間

調査票発送後、3 週間程度とする。

### 4 調査対象者

- |                                    |         |
|------------------------------------|---------|
| (1) 厚木市内に在住する満 18 歳以上の男女（外国籍の方を含む） | 2,000 人 |
| (2) 厚木市内に在勤する満 18 歳以上の男女           | 1,000 人 |

### 5 調査方法

無作為抽出した上記対象者に対して、郵送にて配布  
インターネット回答又は郵送にて回収

### 6 調査項目

- (1) 基本属性    (2) 男女平等意識    (3) 女性の活躍推進  
(4) ワークライフバランス    (5) 家庭生活    (6) 社会生活（仕事・地域活動）  
(7) 出産・育児    (8) ハラスメント・DV    (9) 性の多様性  
(10) 男女共同参画社会に関する施策

### 7 設問

別紙のとおり

# 令和3年度厚木市男女共同参画市民意識調査 調査項目一覧

## 1 あなた御自身のことについて伺います。

- 問1 あなたの性別は次のうちどれですか。
- 問2 あなたの年代は次のうちどれですか。
- 問3 あなたの職業は次のうちどれですか。
- 問4 あなたは結婚していますか。
- 問5 あなたの配偶者は就業していますか。
- 問6 あなたの世帯構成は次のうちどれですか。
- 問7 あなたはお子さまがいますか。

## 2 男女平等意識について伺います。

- 問8 あなたは、「男女共同参画社会」という言葉を知っていますか。
- 問9 あなたは、次にあげる分野で男女の地位は平等になっていると思いますか。
- 問10 あなたは、「男性は仕事、女性は家庭」という性別で役割を区別する考え方に共感しますか。

## 3 女性の活躍推進について伺います。

- 問11 女性にとって望ましい働き方とはどれだと思いますか。
- 問12 女性が、働きやすい職場環境を確保するために、必要な制度や取組は何だと思いますか。
- 問13 あなたは、女性が出産後も離職せずに同じ職場で働き続けるために、必要なことは何だと思いますか。
- 問14 あなたは、政治・経済・地域等の各分野で女性の参加が進み、女性のリーダーが増えるような変化があると思いますか。
- 問15 あなたは、政治・経済・地域等の各分野で、女性のリーダーが増えるために必要なことは何だと思いますか。
- 問16 あなたは、職場の中で女性について、次のように感じることがありますか。

## 4 ワーク・ライフ・バランスと生活時間の配分について伺います。

- 問17 あなたは、ワーク・ライフ・バランスを実現できていると思いますか。
- 問18 ワーク・ライフ・バランスを実現するためには、企業や地域社会や行政等、様々な人が取り組むことが必要といわれています。それぞれの取組の中で特に必要だと思う番号を○で囲んでください。
- 問19 あなたの現在の生活時間と希望する(理想と思う)おおよその配分をお知らせください。

## 5 家庭生活について伺います。

問 20 日常的な家庭の仕事はどなたが担っていますか。

問 21 子育てはどなたが担っていますか。

問 22 あなたは、介護を行っていますか（いましたか）。それは主にあなたからみて、どのような続柄の方に対する介護ですか。

## 6 社会生活について伺います。

問 23 あなたは仕事以外でどのような社会活動に参加されていますか。

問 24 自治会等の地域活動への参加を進めるためには、どのようなことが必要だと思いますか。

問 25 自治会やPTAの代表、職場の役職者、議員や審議会委員等、方針決定の場に女性が参画することについてあなたはどのように思いますか。

問 26 自治会やPTA等の代表、職場の役職者、議員や審議会委員等、方針決定の場に女性の参画が増えていくためにはどのようなことが必要だと思いますか。

## 7 出産・育児について伺います。

問 27 近年、出生率が低下し少子化が進んでいますが、その理由はどのようなことだと思いますか。

問 28 出産・育児に関する次のような考え方をあなたはどのように思いますか。

## 8 ハラスメント・DVについて伺います。

問 29 あなたは、職場や家庭、地域活動等においてどのようなハラスメントを受けた経験がありますか。

問 30 セクシュアル・ハラスメントについて伺います。あなたは、次のような行為について、セクシュアル・ハラスメントだと感じた経験はありますか。

問 31 セクシュアル・ハラスメントをなくすためにはどのような対策が必要と考えますか。

問 32 パワーハラスメントをなくすためにはどのような対策が必要と考えますか。

問 33 ドメスティック・バイオレンス（DV）について伺います。あなたは、これまでにあなたの配偶者（事実婚も含みます）又は恋人から次のような行為をされたことはありますか。

問 34 問 33 で「1 何度もあった」または「2 数回あった」と答えた方に伺います。そのことを誰かに相談しましたか。

問 35 あなたの配偶者（事実婚も含みます）又は恋人からの暴力やあなたの様々な悩みなどを相談する際、相談窓口等で配慮してほしいと思うことは何ですか。

## 9 性の多様性について

問 36 あなたの身近な人にLGBTの方はいますか。またはLGBTの方が身近にいるという話を聞いたことがありますか。

問 37 LGBTの方にとって、偏見や差別等により、生活しづらい社会だと思えますか。

## 10 新型コロナウイルス感染拡大の影響について

問 38 新型コロナウイルス感染（流行性ウイルス感染）拡大の影響で、あなたの働き方は変わりましたか。

問 39 新型コロナウイルス感染（流行性ウイルス感染）拡大の影響で、あなたの生活や行動に変化がありましたか。

## 11 男女共同参画社会に関する施策について

問 40 男性も女性も性別に関わりなく、自分の個性や能力を活かして活躍できる社会を実現するために、行政でどのような取組が必要だと思えますか。